

第16回産業廃棄物と環境を考える全国大会 石川信夫監事が環境大臣表彰を受賞

11月17日（金）午後1時30分から三翠園（高知県高知市）において、第16回産業廃棄物と環境を考える全国大会（主催／（公社）全国産業廃棄物連合会、（公財）日本産業廃棄物処理振興センター、（公財）産業廃棄物処理事業振興財団）が全国から関係者約550名が参加して開催されました。

全国大会は全産連会長 石井邦夫氏の開会の挨拶、来賓の方からの祝辞、その後循環型社会形成推進功労者に対する環境大臣表彰（産業廃棄物関係事業功労）が執り行われました。式典では、協会監事 石川信夫氏／（有）アイミ代表取締役会長他24名が、環境省廃棄物規制課長 成田浩司氏より表彰を受けました。

式典終了後は基調講演があり「産業廃棄物処理業の振興法策」をテーマとして、慶應義塾大学経済学部教授 細田衛士氏が講演されました。

続いて労働安全衛生セッションは、①労働安全衛生標語表彰式、②講演・事例発表会が行われ全国大会は閉会しました。



環境大臣表彰状を授与される石川氏



環境大臣表彰を受賞された皆さん